



報道発表

平成 30 年 9 月 7 日
東 京 税 関

上半期の差止点数は 2 年連続で 10 万点超え

～差止件数の 9 割以上が郵便物を利用～

東京税関における平成 30 年上半期（平成 30 年 1 月～6 月）の知的財産侵害物品の差止状況は、次のとおりです。

1. 1 日平均 21 件、557 点を差止め

- ・ 輸入差止件数は 3,854 件（前年同期比 13.4%減）で、輸入差止点数は 101,659 点（前年同期比 13.5%減）でした。
- ・ 1 日平均で 21 件、557 点の知的財産侵害物品を差し止めていることになります。

2. 中国来が依然として高い水準

- ・ 中国来の知的財産侵害物品の差止件数は 3,451 件（前年同期比 14.3%減、構成比 89.5%）、差止点数は 65,351 点（前年同期比 29.0%減、構成比 64.3%）となり、平成 19 年以降、件数、点数ともに最大の仕出国となっています。

3. 商標権侵害物品の割合が引き続き高い水準

- ・ 商標権侵害物品の差止件数は 3,771 件（前年同期比 13.4%減、構成比 97.2%）、差止点数は 56,152 点（前年同期比 0.7%増、構成比 55.2%）となり、件数、点数ともに大きな割合をしめています。

4. 健康や安全を脅かす危険性のある知的財産侵害物品が引き続き散見

- ・ 健康や安全を脅かす危険性のある電子タバコ用バッテリー、美容ローラー及び医薬品等の差止めが散見されました。

【お問い合わせ先】

東京税関 税関広報広聴室

TEL 03-3599-6264 FAX 03-3599-6442

平成30年上半期の知的財産侵害物品の差止状況（詳細）

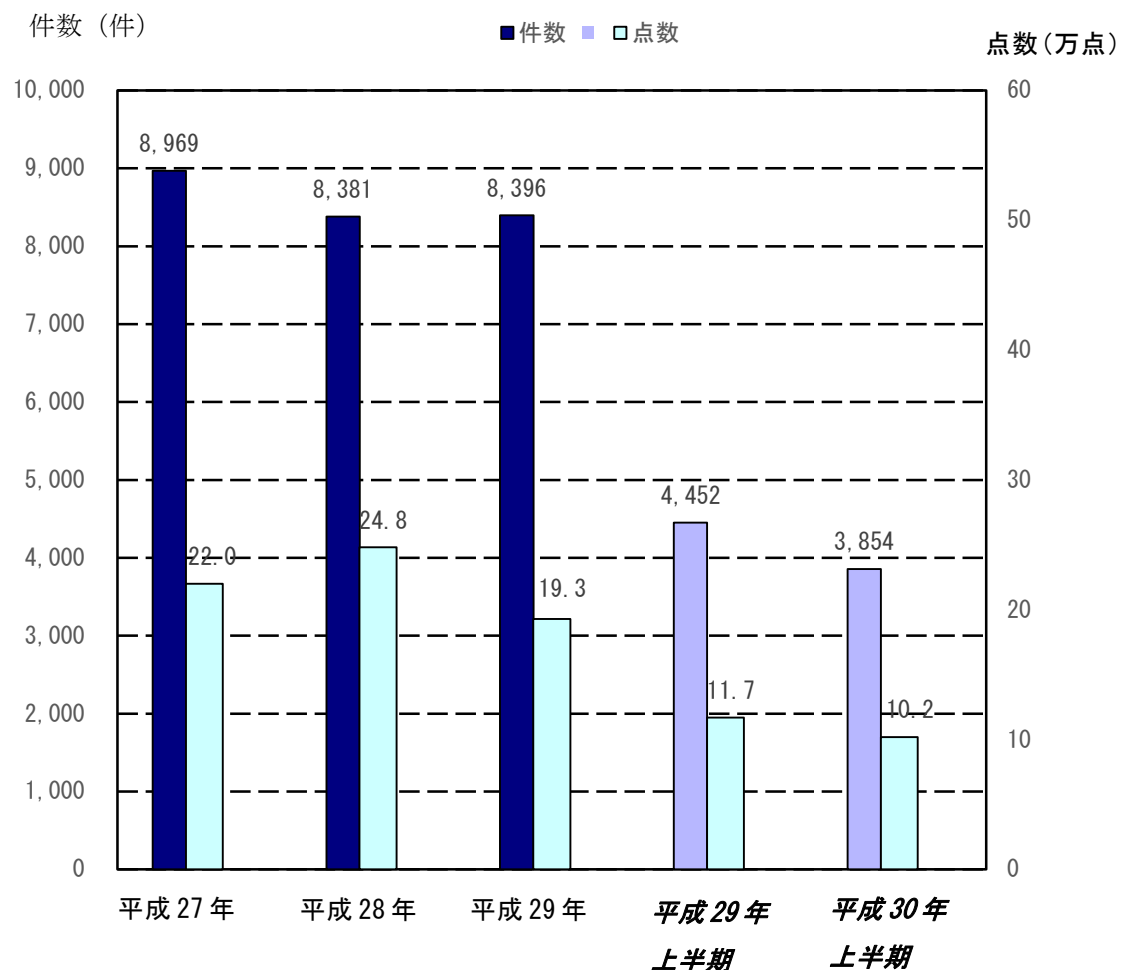
- 輸入差止件数は、3,854件（前年同期比で13.4%減）でした。
- 輸入差止点数は、101,659点（前年同期比で13.5%減）でした。
- 1日平均でみると21件、557点の知的財産侵害物品を差し止めていることになります。

「差止件数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の輸入申告及び郵便物の数です。

「差止点数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の数です。

例えば、1つの輸入申告において、20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、1件20点として計上しています。

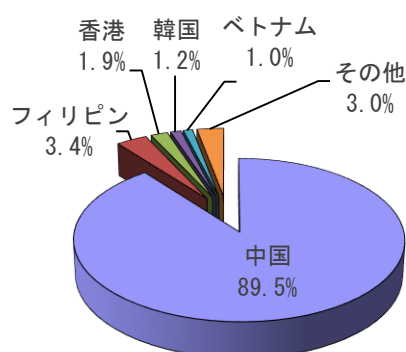
知的財産侵害物品の輸入差止実績（平成27年～平成30年上半期）



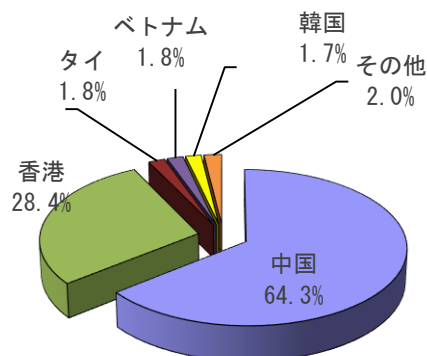
○仕出国（地域）別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、中国来が 3,451 件（前年同期比 14.3%減、構成比 89.5%）と全体の約 9 割を占めています。次いでフィリピン来が 132 件（前年同期比 10.0%増、構成比 3.4%）、香港来が 72 件（前年同期比 34.5%減、構成比 1.9%）となりました。
- 輸入差止点数は、中国来が 65,351 点（前年同期比 29.0%減、構成比 64.3%）、次いで香港来が 28,867 点（前年同期比 64.6%増、構成比 28.4%）、タイが 1,865 点（前年同期比 233.6%増、構成比 1.8%）となりました。

仕出国（地域）別差止実績
構成比（件数ベース）



仕出国（地域）別差止実績
構成比（点数ベース）

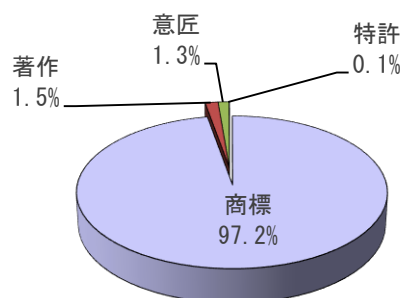


（注） 四捨五入しているため、構成比の合計が 100%とならない場合があります。

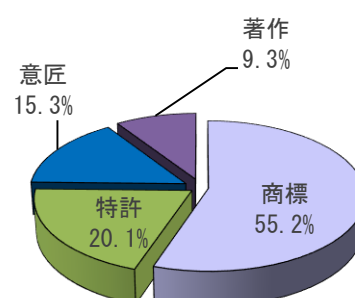
○知的財産別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、例年同様、偽ブランドバッグ等の商標権侵害物品が 3,771 件（前年同期比 13.4%減、構成比 97.2%）で大半を占めています。次いでキャラクターグッズ等の著作権侵害物品が 58 件（前年同期比 10.8%減、構成比 1.5%）、デザインを模倣した意匠権侵害物品が 49 件（前年同期比 14.0%増、構成比 1.3%）となりました。
- 輸入差止点数は、商標権侵害物品が 56,152 点（前年同期比 0.7%増、構成比 55.2%）、次いで、特許権侵害物品が 20,439 点（前年同期比 29.5%増、構成比 20.1%）、意匠権侵害物品が 15,601 点（前年同期比 58.5%減、構成比 15.3%）となりました。

知的財産別差止実績構成比
（件数ベース）



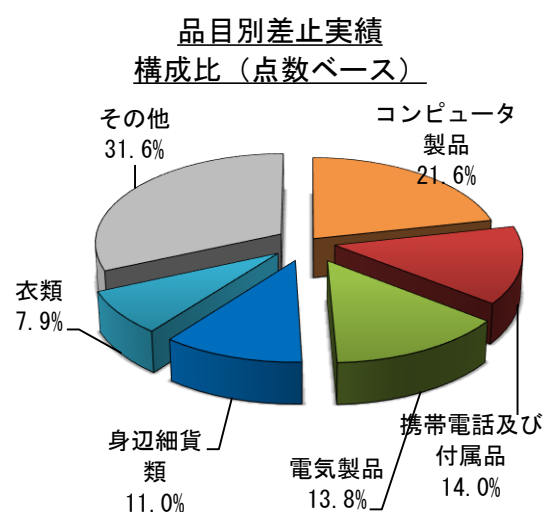
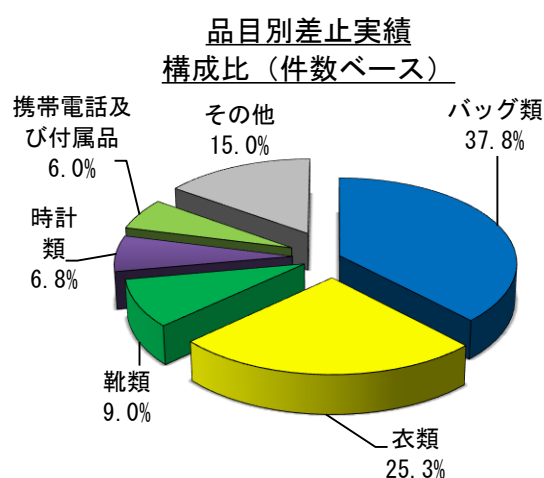
知的財産別差止実績構成比
（点数ベース）



（注） 四捨五入しているため、構成比の合計が 100%とならない場合があります。

○品目別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、バッグ類が 1,569 件（前年同期比 31.4%減、構成比 37.8%）、衣類が 1,053 件（前年同期比 159.4%増、構成比 25.3%）、靴類が 375 件（前年同期比 34.3%減、構成比 9.0%）、時計類が 283 件（前年同期比 40.9%減、構成比 6.8%）、携帯電話及び付属品が 249 件（前年同期比 17.3%減、構成比 6.0%）となりました。
- 輸入差止点数は、コンピュータ製品が 21,947 点（前年同期比 22.5%増、構成比 21.6%）、携帯電話及び付属品が 14,202 点（前年同期比 20.1%増、構成比 14.0%）、電気製品が 14,078 点（前年同期比 64.0%減、構成比 13.8%）、身近細貨類が 11,195 点（前年同期比 1665.8%増、構成比 11.0%）、衣類が 8,071 点（前年同期比 128.9%増、構成比 7.9%）となりました。

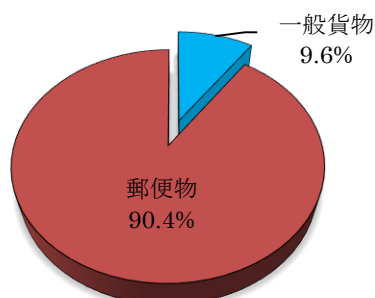


（注） 四捨五入しているため、構成比の合計が 100%とならない場合があります。

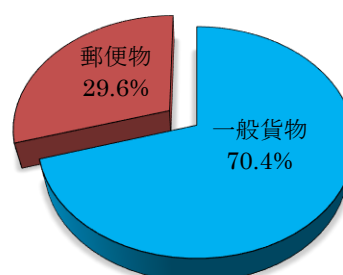
○輸送形態別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、例年同様、郵便物が大半を占めており、郵便物が 3,485 件（構成比 90.4%）、一般貨物が 369 件（構成比 9.6%）となりました。
- 輸入差止点数は、郵便物が 30,101 点（構成比 29.6%）、一般貨物が 71,558 点（構成比 70.4%）となりました。

輸送形態別差止実績構成比
（件数ベース）



輸送形態別差止実績構成比
（点数ベース）



（注） 四捨五入しているため、構成比の合計が 100%とならない場合があります。